

富士見集会所だより



狭山市七ツの妖精 おりぴい

発行日:令和7年8月8日(金)
発行:狭山市立富士見集会所
〒350-1306 狭山市富士見1-1-18
TEL&FAX:04-2959-6230
E-Mail: fujimi-s@city.sayama.saitama.jp

8月号

小学生ふれあい教室「紙芝居」・「プログラミング①、②」

7月12日(土)から本年度の「小学生ふれあい教室」が始まりました。第1回は「紙芝居」で、テーマは友達と仲良くする、助け合うでした。「紙芝居」を見て聞いて、「仲間って何だろう」「命の大切さ」などについて考えました。災害救助犬「夢之丞(ゆめのすけ)」の実話を紙芝居にした「いのち輝け夢之丞」では、人間だけでなく犬にも幸せに生きる権利があり、心が通じ合えば、人間の命を助けることもできる、ということを知る時間になりました。参加



中村先生の紙芝居に集中しています。クイズも出題してくれました。



プログラミングでは、海の絵の中で魚を動かしたり、音をつくったりしました。

した児童からは「自分でも紙芝居を作って家族に見せたいなと思いました」「たくさんのお話が聞けてよかったです」という感想がありました。

第2回、第3回は「プログラミング①・②」教室を23日(水)、24日(木)に中央中学校のパソコン室を使用し、3.4年生(中学年)と5.6年生(高学年)の2部にわけて実施しました。金井先生他4名の先生方に、作画やアニメーションの基礎、プログラミング用語などを教えていただき参加者は、それぞれが課題や動画作りに積極的に取り組んでいました。

8月から9月の主な予定

日にち	行事内容	日にち	行事内容
8/8(金)	集会所だより8月号発行	9/9(火)	第1回人権セミナー 「インターネットと人権」
8/21(木)	ユニスポを楽しもう!!	9/10(水)	集会所だより9月号発行
9/6(土)	第4回小学生ふれあい教室 「折り紙」	9/18(木)	ユニスポを楽しもう!!

【休所日】 8/11(月・祝)、18(月)、9/15(月・祝)、23(火・祝)

【夜間休所日】 8/12(火)、13(水)、14(木)、19(火)、26(火)、30(土)、9/2(火)

地域ふれあい講座～けん玉教室（全3回）

本年度は、地域ふれあい講座として「けん玉教室」を開講いたします。以下のとおり受講生を募集しますので奮ってお申し込みください。

【日 時】

回	日にち	時 間
1	9 月 30 日 (火)	13:30～15:00
2	10 月 7 日 (火)	13:30～15:00
3	10 月 14 日 (火)	13:30～15:00

【申込み】令和7年9月17日(水)9時から富士見集会所窓口、電話も可
(日曜・祝日、第3月曜日を除く9時～17時)またはWEBから

【対 象】市内在住・在勤・在学のいずれかで18歳以上のかた

【定 員】15名(定員になり次第終了)

【参加費】無料 【問合せ】狭山市立富士見集会所 04-2959-6230



↑市公式ホームページ



↑LoGo フォーム
申込(電子申請
はこちらから)

中学生ふれあい教室「プログラミング」

7月28、29日の2日間、市内の中学生を対象に、「中学生ふれあい教室」を実施しました。この講座は、中学生に学校とは違う視点から、「さまざまな学び」を体験したり、色々な人とふれあうことで、望ましい人権感覚を身につけることを目的として毎年実施しています。今年度は、「プログラミング」を2回連続で行い、18名が参加しました。

参加した生徒からは、第1回では「お話を聞いて、プログラミングとはどういうものかや、どうやって画像を動かすのか、その動かすプログラムを作ることを知ることができた。学んだことをこれからの生活に生かしていきたい。」第2回では「画像を動かしたりする中でプログラミングに興味が変わりやってみたと思った、ぜひ家でも試してみたい。」などの感想がありました。

参加した生徒の皆さんには、「学んだことを、家に帰って家族で話題にしてほしい、また、興味があったらプログラミングを続けてほしい」という話をしました。今年の中学生ふれあい教室では、プログラミング学習を通して、「人との新しい出会いやふれあい、互いに協力して学び合うなど多くのことを体験し、とても充実していた。」という声も聞かれました。



オレンジガーデニングプロジェクトinさやま

オレンジ色は認知症啓発のシンボルカラーです。「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう!」という思いを共有し、楽しみながら花を育て、全国各地でオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。富士見集会所もこのプロジェクトに参加しており、マリーゴールドが花壇で見ごろになっています。

